

公表日

令和 5年 3月 29日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度火山噴火後の土砂災害対策効率化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 小串 俊幸 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	令和 5年 3月 29日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	29,975,000円(税込み)
予定価格	29,975,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	九州技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 3月 30日
履行期間(至)	令和 5年12月28日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度火山噴火後の土砂災害対策効率化検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12  
会社名：日本工営株式会社 福岡支店  
電話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、火山噴火対応の効率化を図ることを目的としたデジタルトランスフォーメーション（DX）に関する詳細検討を行い、火山噴火対応に携わる職員が過去の実務経験に左右されず、一定レベルで容易に初動対応が可能となる、火山噴火防災対応システム（以下、「火山防災 DX」とする）の構築及び、既存の火山対応システムとの統合設計を行う業務である。

#### 2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・飼料収集整理
- ・火山防災 DX の開発
- ・DFSS のオンライン化検討
- ・報告書作成

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 20 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する 1 者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」における「理解度の高い実施方針」、「工夫のある実施フロー」、「妥当な工程計画」が記載されていること、及び特定テーマの「複数システムを連携・統合する際の留意点」に対する技術提案について「与条件との整合性」、「業務遂行にあたっての有効性」、「提案の説得力」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長